

福島第一原子力発電所3号機におけるプルサーマル実施に係る
安全確認のためのプロジェクトチーム主任 殿

平成22年9月16日
東京電力株式会社
福島第一原子力発電所

福島第一原子力発電所3号機での

「MOX燃料使用での安全監視状況の情報提供」について

福島第一原子力発電所の各号機における運転状況については、発電機出力、原子炉圧力などのプラントデータ並びにモニタリングポストの測定値などの放射線管理データなどを「リアルタイムデータ」として、また、原子炉水中のヨウ素濃度などを「燃料健全性の確認状況」として当所インターネットホームページにて公表させていただいております。

本資料は、福島県知事より「MOX燃料使用に際して安全監視状況について、適切な情報を提供すること」が求められていることへの対応の一環として、以下の項目について、プロジェクトチームへの情報提供を行うものです。

以 上

<添付資料>

- 最小限界出力比（データ一覧表及び推移グラフ）
- 燃料棒最大線出力密度（データ一覧表及び推移グラフ）
- 停止余裕
- 燃料集合体最高燃焼度

MOX 燃料使用での安全監視状況の情報提供について
(停止余裕)

1. 停止余裕検査の概要

<本システムの役割【止める】>

制御棒は原子炉を「止める」機能を有する。

<検査の目的>

最大反応度値を持つ制御棒※1が原子炉から完全に引き抜かれた状態でも未臨界状態であることを確認する。

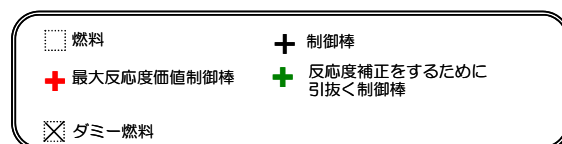
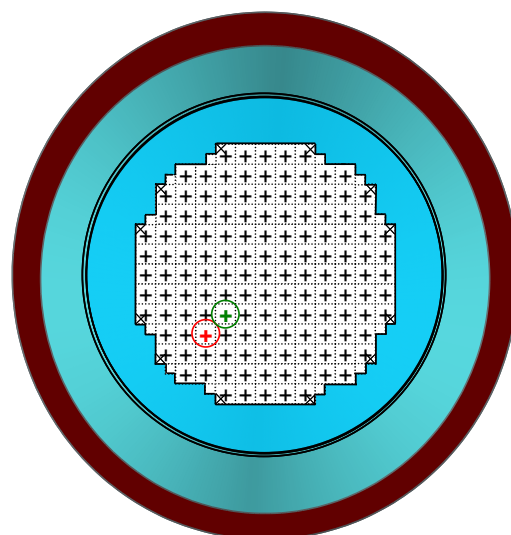
※ 1 最大反応度値を持つ制御棒：原子炉から制御棒 1 本を完全に引抜いたとき、最も核分裂が起こる制御棒

<検査の手順>

最大反応度値を持つ制御棒を原子炉から完全に引抜き、さらに反応度補正※2をして原子炉が未臨界であることを確認する。

※2 反応度補正

- ・運転に伴い変化する最大反応度値を考慮した補正
- ・最も反応度値が大きくなる炉水温度と検査時の炉水温度の差による補正
- ・制御棒及び燃料の製作公差及び解析誤差の補正



2. 停止余裕検査の結果

	停止余裕検査の結果
第 2 4 保全サイクル定期事業者検査 (実施日：平成 2 2 年 8 月 2 3 日)	良